

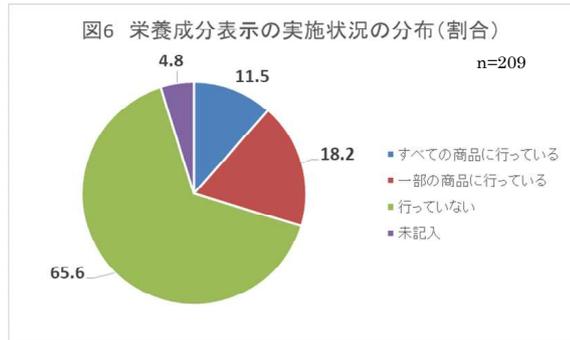
徳島文理大学人間生活学部食物栄養学科 教授 中川利津代

- 徳島県内の営業許可を取っている菓子製造業者のうち、現在菓子を製造していない業者、パン製造を本業にしている業者、カフェ・飲食店・雑貨屋等他の業種を本業にしている業者を除いた209業者の調査結果を分析した。
 - 国は、表示を省略することができる食品についても、表示が可能なものについては、できるだけ表示することが望ましいとしている中で64業者(全体の30.6%)が栄養成分表示を必ず実施しなければいけない可能性があることが把握できた。
 - 栄養成分表示の義務化、免責事業所、販売業者が小規模でない場合栄養成分表示をしていない商品は販売できないことを認識していない業者が多く、栄養成分表示の制度自体が浸透していないと考えられる。
 - 一方では、栄養成分表示の義務化により経営面への影響が出ると考えていた。また、影響が出るかどうかわからないと回答した業者が約3割あり、経営面で先行きが見えない状況であった。
- このような結果から、今後菓子製造業者を救済していく必要性が浮き彫りになった。

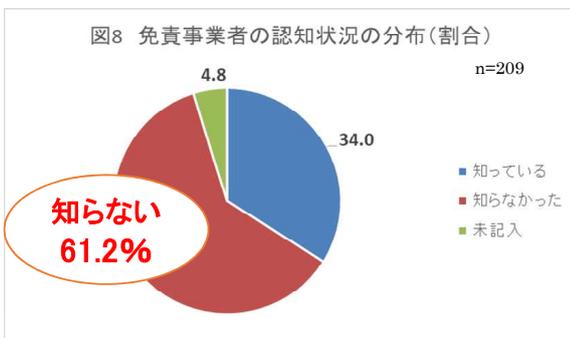
- 78.5%が課題・問題点があると回答し栄養成分表示をかなりの菓子製造業者が負担に感じていた。
栄養成分表示を行うための金銭面、時間と人手の負担が大きく
栄養成分表示の具体的な手順を知らないも上位に挙がった。
- 95.2%の業者が、行政や業界団体からの取組が必要であると回答した。
自ら表示を行う際に参考になる資材や教材、
表示を行う経費の補助、
栄養成分表示制度や栄養成分表示方法の研修会、
保健所及び徳島県庁等で、相談できる場の必要性が高かった。
- 産直市を通してアンケートを実施した菓子製造業以外の食品製造業者でも同様の結果であった(※結果は省略)。
特に、産直市から情報発信したり、食品表示法に適合したラベルづくりをすることが効果的であることが示唆された。
- 全面施行まで残り1年余りである。早急に金銭的補助や栄養成分表示が実施できるよう環境整備を推進する活動が必要である。
平成31年3月26日(火)に栄養成分表示に関する研修会を徳島文理大学においても実施する。

6. 栄養成分表示の実施状況

栄養成分表示を実施している業者は、29.7%であった。一方、**行っていない業者**は、**65.6%**であった。

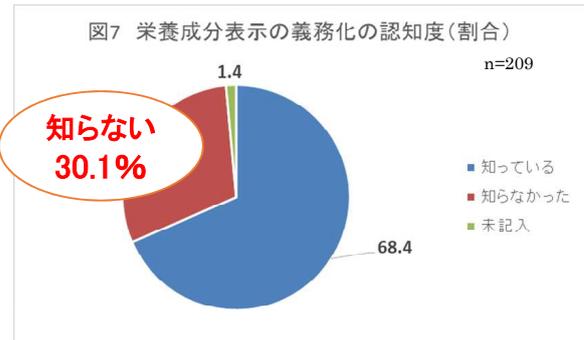


問5-2 栄養成分表示に関して免責事業者についてご存じですか。

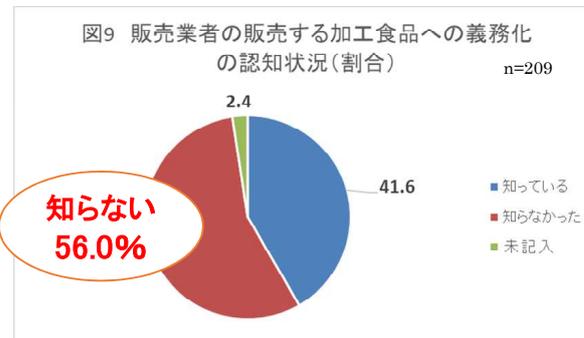


7. 栄養成分表示制度に関する認知状況

問5-1 2020年4月以降、一般消費者向け加工食品には原則として栄養成分表示を表示しないといけないことをご存知ですか。

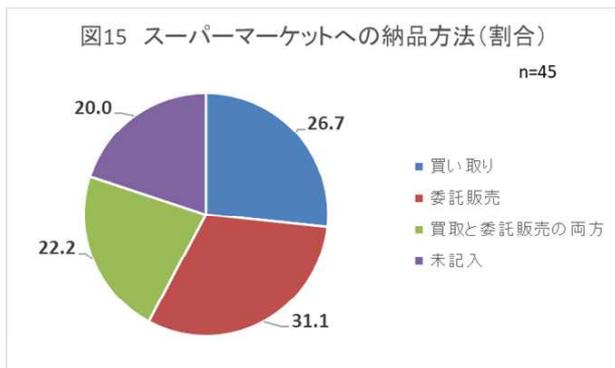


問5-3 スーパー等の販売する事業者が小規模の事業者でない場合は栄養成分表示が必要なことをご存知ですか。



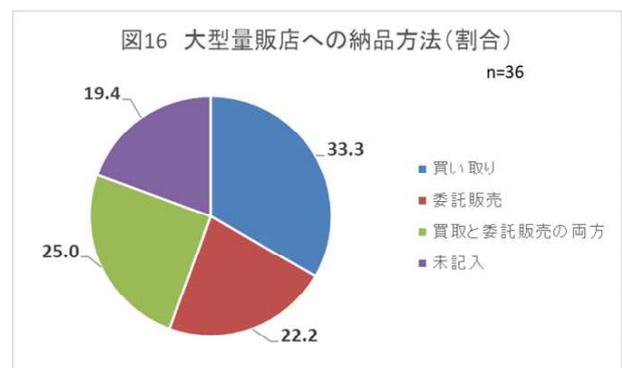
8-2 納品の方法 (スーパーマーケット)

22業者が**買い取り**で納品しており、納品している全業者の**48.9%**を占めていた。



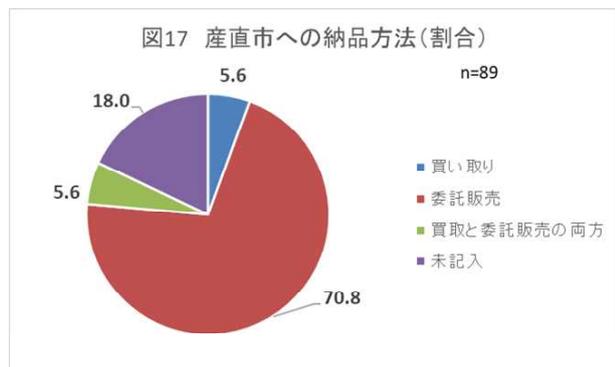
8-2 納品の方法 (大型量販店)

21業者が**買い取り**で納品しており、**58.3%**を占めていた。



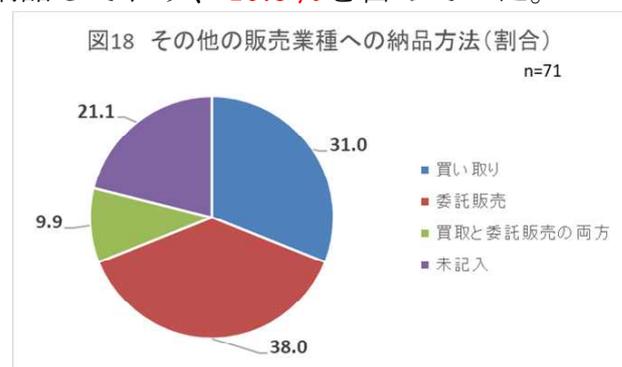
8-2 納品の方法 (産直市)

10業者 (11.2%) が**買い取り**で納品しており**委託販売**は68業者で**76.4%**を占めていた。



8-2 納品の方法 (その他の販売業種)

その他の販売業種へ29業者が**買い取り**で納品しており、**40.9%**を占めていた。



8-3 栄養成分表示が必要な業者数について

買い取りで納品をしている業者を含めると全体で**64 (30.6%) の業者**が栄養成分表示を**販売するには必ず必要とする業者**であった。

表1 栄養成分表示が必要な業者の売上高規模と従業員規模による分布

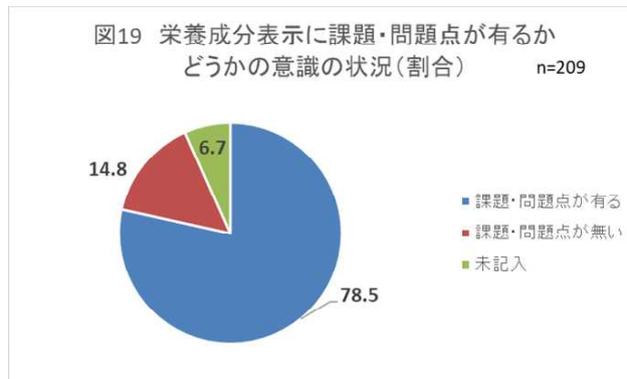
売上高	従業員数		計
	20人以下	21人以上	
1千万円以下	22	0	22
1千万円以上	24	18	42
計	46	18	64

★表示を省略することができる食品についても、表示が可能なものについては、できるだけ表示することが望ましいです。〈事業者向け〉食品表示法に基づく栄養成分表示のためのガイドライン第2版10p参照

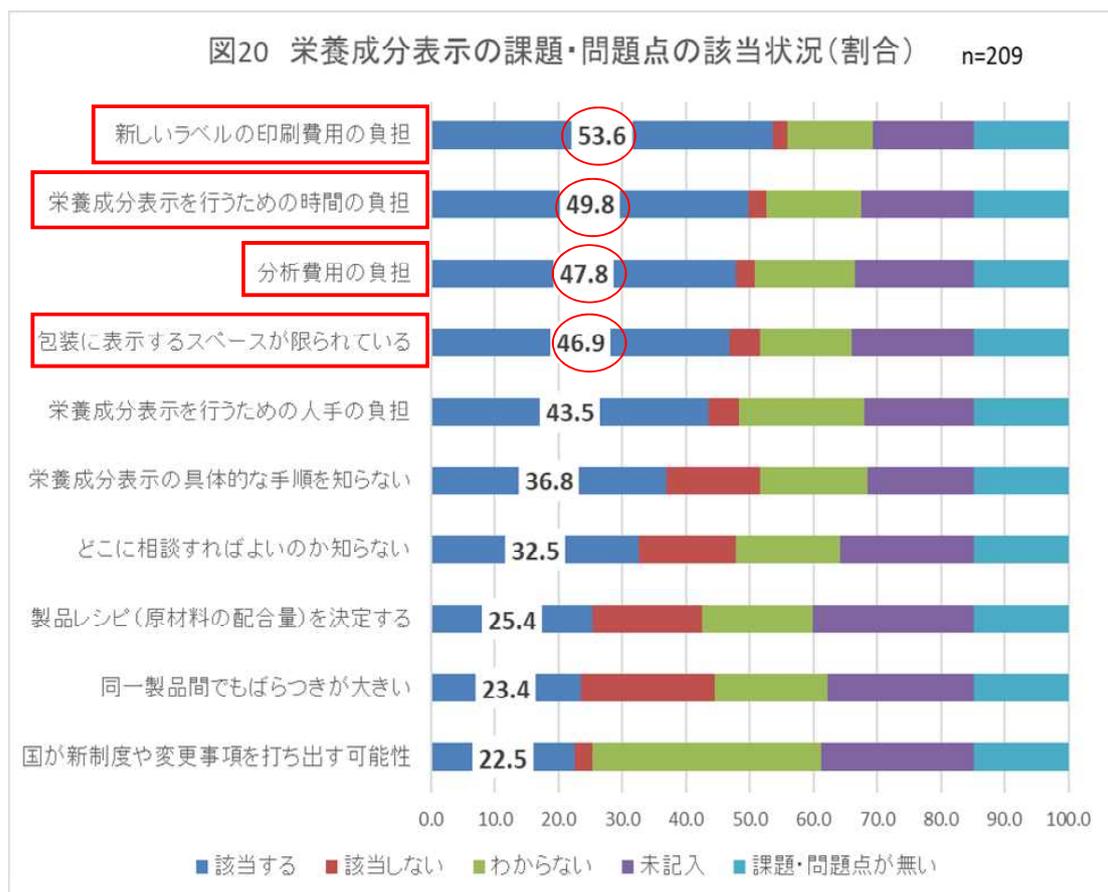
免責事業所に該当するが、買い取りで納品している業者数

9. 栄養成分表示を実施するにあたっての課題・問題点

栄養成分表示を実施するにあたって**課題・問題点があると78.5%**が回答していた。



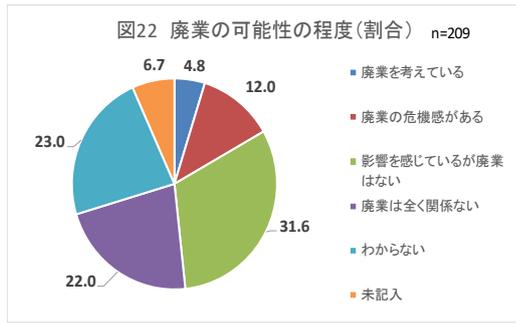
9-1 課題・問題点別の該当状況



10. 経営への影響

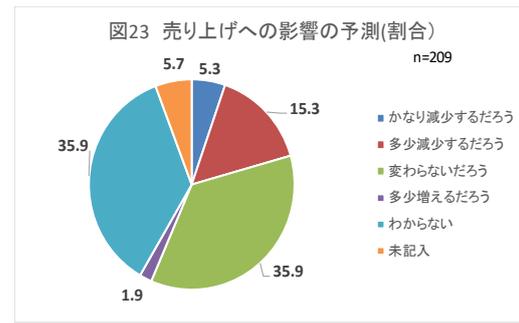
10-1 廃業の可能性

35 (16.8%) の業者が、義務化により廃業を考えている又は廃業の危機感がある。



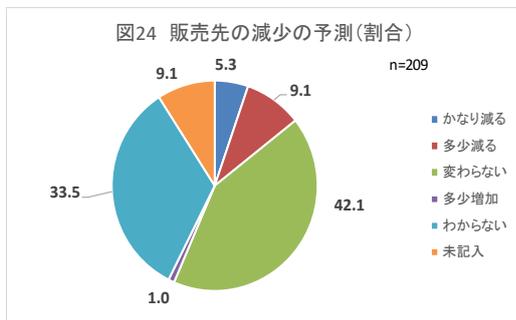
10-2 売り上げへの影響

43 (20.6%) の業者が、栄養成分表示の義務化により売り上げがかなり又は多少減るだろうと回答していた。



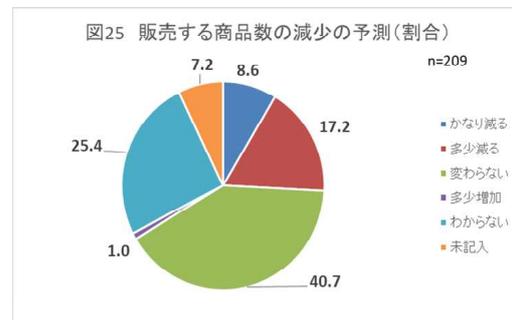
10-3 販売先の数への影響

30 (14.4%) の業者が、栄養成分表示の義務化により、販売先がかなり又は多少減少する回答していた。



10-4 販売する商品数への影響

54 (25.8%) の業者が、栄養成分表示の義務化により、販売する商品数がかなり又は多少減少すると予測していた。



11-1 行政や業界団体の取組別の必要性

